

# 至心

麻生学園小学校だより  
平成28年12月1日  
第 8 号

トッポをめぐせ!

高い学力 豊かな情操

## 失った機能を数えるな・・・

副校長 清武直人

早いもので、2016年も残すところ後一月。「今年の漢字」や「今年の流行語大賞」の予想がささやかれ始める頃となりました。去年は「安心してください。はいてますよ!」が大流行しましたが、今ではそれも遠い昔のような気がします。

さて、今年を振り返ると、嬉しいこと、悲しいこと、心に残る様々な出来事がありました。その中でも私たちに大きな感動を与えてくれたのは、やはりオで開催されたオリンピック・パラリンピックです。そして、私自身、4年に一度訪れるこの年になると必ず思い出す言葉があります。それは

「失った機能を数えるな。残されたものを最大限に生かせ。」

今から68年前に、世界で初めてパラリンピックを開いたグッドマン博士の言葉です。

グッドマン博士は、第二次世界大戦中、戦傷者の治療のために建てられた病院の医師として勤務していました。グッドマン博士の専門は脊髄損傷の治療です。グッドマン博士は、脊髄損傷の治療に専念しましたが、その治療は容易ではありませんでした。そこで、グッドマン博士は、残存機能の強化訓練に着目しました。その手段としてスポーツを取り入れられたのです。そして、この取り組みが後のパラリンピックへと発展していったのです。この訓練を始めた時に、傷痍軍人に向けられた言葉が「失った機能を数えるな。残されたものを最大限に生かせ。」という言葉です。



人間の心は弱いものです。困難な場面に出くわすと、できない理由を考え始めるものです。そうになると、いよいよ目の前に立ちふさがる困難を乗り越えることができなくなってしまいます。そんな時、心の支えとなってくれるのが、グッドマン博士のこの言葉です。

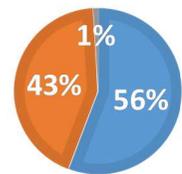
6年生には受験が目の前に迫ってきました。「思うように勉強が進まない」「志望校に受かるかどうか不安だ」といった思いに駆られているお子さんもいらっしゃるかもしれません。

このお便りを読んでいただいた保護者の皆様、パラリンピックのあの選手たちの姿を思い浮かべながら、お子さんにグッドマン博士の言葉を聞かせてあげてください。

## 児童及び保護者アンケート結果

### 学校は好きですか

■大好き ■好き ■嫌い



【児童アンケート】

### 学校満足度

教育方針	3.4
指導体制	3.5
指導力	3.5
行事	3.5
情報発信	3.5

【保護者アンケート】

※4段階評価

先日、児童及び保護者アンケートを実施しました。子どもたちの学校が好きな理由は、「友達と遊ぶことができる」「運動会や学園祭が楽しい」「先生の勉強が分かりやすい」などが主なものでした。また保護者の皆様からは貴重なご意見をたくさんいただくことができました。今後の学校改善の参考とさせていただきます。アンケートにご協力いただき、心よりお礼申し上げます。

12月	行事予定	1月	行事予定
1 木		1 日	元日
2 金	知のオリンピック	2 月	
3 土		3 火	
4 日		4 水	
5 月	個人懇談(1~5年)	5 木	
6 火		6 金	
7 水		7 土	
8 木		8 日	
9 金		9 月	成人の日
10 土		10 火	
11 日		11 水	
12 月	委員会	12 木	実力テスト(1~5年)
13 火	縦割りランチ(弁当)	13 金	
14 水		14 土	
15 木		15 日	
16 金		16 月	委員会
17 土	クラブ	17 火	縦割りランチ(弁当)
18 日		18 水	
19 月		19 木	アロック安全教室(1.3.5年)
20 火	ウィンターコンサート	20 金	
21 水	チャレスポ	21 土	
22 木	全校朝会、大掃除	22 日	
23 金	天皇誕生日	23 月	しょうゆ出前授業(5年)
24 土		24 火	
25 日		25 水	
26 月	特別学習	26 木	
27 火	特別学習	27 金	人権教室(4年)
28 水	特別学習	28 土	クラブ
29 木		29 日	
30 金		30 月	
31 土		31 火	

11月も行事が盛りだくさん!!  
全校登山に、各学年の出前授業などなど、いろいろなお知らせがありました。HPも、ぜひご覧ください。

